

(公財) 柏崎地域国際化協会 令和6年度事業報告

令和6年度の事業は、ほぼ計画どおり実施しました。中でも2月2日に行った「春待ちフェスタ」では、総勢約200名の皆様と一緒に日本、中国及びベトナムの文化を通じて充実した大交流会を行うことができました。また、インスタグラムを開設し、当協会の情報のみならず、柏崎市民として必要な情報を発信しています。

公益目的 地域国際化事業

I 国際化に関する事業

・ 国際協力貢献

主に、通訳翻訳事業を実施しました。個人からの依頼は、出身国大使館等に提出するための戸籍謄本などの書類の日本語から英語、又は公的機関へ提出する中国語、英語から日本語への翻訳などです。また、貞観園のリーフレット英語版を作成するため、当協会の言語文化サポーター2名に依頼し、翻訳に協力しました。11月には、中国宜昌市の学校と市内高校の生徒によるオンライン交流にて、言語文化サポーターが通訳として協力しました。

・ 語学文化講座

以下のとおり開催しました。学生や仕事を持つ方が参加しやすい時間帯に設定した「初級英会話・夜」と、令和4年度に最低履行人数に達せずに中止となった「中国語」を再開しました。

実施講座及び対象人数

	初級英会話 昼	初級英会話 夜	英会話 昼	英会話 夜	韓国語 入門	たのしい 韓国語	中国語 入門	計
春期(10回)	12(9回)	8	11	13	9	5(9回)	6(3回)	64
秋期(12回)	9	12	7	14	8	5	5	60
冬期(8回)	11	10	6	11	-	9	4	51
計	32	30	24	38	17	19	15	175

*「韓国語入門」講座は、受講希望者の要望により、令和7年度に春期から3期連続講座を予定します。

・ 多文化理解

【6/14 日本文化体験講座：ゆかたでGO!】



外国人を対象に募集をしました。市内で美容室を営む方を講師に[着物講座]を開催し、着物の歴史と文化に触れました。その後、色とりどりの浴衣を着て、えんま市へ繰り出しました。どの場面も、笑顔がいっぱいの1日となりました。柏崎市の大イベントに合わせて行うことができたことも、当協会の喜びとなりました。

【7/10 多文化理解講座：中華で交流第2弾 大好き！手作り水餃子】

昨年に続き、中華料理を作りながら交流を楽しみました。オリジナルの具で作る水餃子とワンタンスープを、本場中国出身の講師から教わる和気あいあいの時間となりました。各テーブルに中国出身の方が1名ずつ加わり、タイトルとおり「中華で交流」のタベを満喫しました。



【7月～1月 多文化共生 学校出前プロジェクト（柏崎翔洋中等教育学校にて）】

「柏崎の魅力発見・世界へ発信」プログラムを計4回にわたって行いました。柏崎が持つ魅力を見直し、5年生68名が英語で発信する機会に備えました。

期日	講師	内容
7月12日	協会職員	国際化について柏崎の現状を知る
9月20日	①市内で起業している外国出身者 ②市内在住、海外移住経験者	多文化共生について考える ～インタビュー形式～
12月4日	市内で英語を教授している外国出身者	多文化共生について考える ～全て英語で進行～
1月24日	協会職員	思いを言葉に～アウトプットしよう～

【8/8 キッズサマースクール アメリカ・ベトナム編】



23名の小学生が参加し、ドキドキワイワイ賑やかな講座となりました。2班で競うウォーミングアップゲームでは、ベトナム語と英語の音あてクイズやフラフープリレーでチームが一丸となりました。次いで、ベトナムの文化紹介やゲームを楽しみ、英語に親しみながら冷たいパスタを作り、全員で会食を楽しみました。

【9/29 多文化防災ワークショップ 「防災を通じて多文化共生について考えよう」】

（公財）仙台観光国際協会 国際化事業部 部長 須藤伸子様を講師にお迎えし、中越沖地震発生後、柏崎市に立ちあげた多言語支援センターや東日本大震災での活動を通じて、日頃の備えとつながりの大切さの講話をしていただきました。後半では、言語文化サポーターや留学生と一緒に「避難所での困りごと」を題材にしたロールプレイを行いました。この日に学んだ「日頃できていないことは、災害時にもできない」は、忘れてはいけないメッセージです。



【10/6 国際理解セミナー アジアから世界を知る！「多様性と調和の国インドネシア」】



（公財）新潟県国際交流協会からの委託事業として開催しました。講師のアグネスマリアリナイスティアニ様より、多民族国家であるインドネシア共和国の建国5原則である「パンチャシラ」や、宗教と関連が強い「祝日」等の講話をしていただきました。さらに、民族衣装を着た10名の実習生による4地方の民族舞踊で会場は一層華やき、「心ひとつに」の合唱に胸を打った会場に、拍手が響き渡りました。

【12/6 多文化共生 学校出前プロジェクト（県立はまなす特別支援学校にて）】



2, 3年生合同クラスでは、インドネシアのバティックという伝統的な模様が入った立体的なニューイヤーカードを製作後、民族衣装の試着で交流を深めました。1年生は、「ブラジルの言葉を日本語で言うと」クイズで盛り上がり、手作りのマラカスでサンバのリズムを楽しみました。

【1/28 多文化共生 学校出前プロジェクト（柏崎市立田尻小学校にて）】

3組それぞれが順番に3つの国の文化を体験しました。Q&A方式で各国の紹介後、ティジェンズ（羽根を足で蹴る遊び）で中国を感じ、投矢合戦で韓国の歴史に触れ、手遊び歌とダンスで初めて知るウズベキスタンに夢中になりました。



【2/2 多文化理解講座 春待ちフェスタ】



居合道、和太鼓、箏、わら細工や書道で日本文化を堪能し、ティジェンズで中国の遊びに出会い、アオザイを試着してベトナムを感じる時間にもなりました。餅つき・会食後に、参加者全員で鬼退治をし、福を呼び込んだ節分のこの日は、もうすぐ訪れる春を予感できる1日となりました。

【1月から3月 国際理解講座 韓国・韓国・韓国 3回連続講座】

各回異なる韓国出身の講師をお迎えしました。1回目のテーマは「聴く」。現在の韓国の状況や流行を留学生の目線で講話をしていただきました。2回目は「話す」。韓国語の練習をしながら、名所を案内していただきました。最終回は「食べる」。皆でキンパを作り、講師特製のわかめスープとナムルに舌鼓を打ちました。新潟から約2時間で行ける国に、親しみをを感じる連続講座でした。



II 情報収集提供事業

・ 多言語情報運営

ホームページ、フェイスブックに加えて、当協会の情報が若年層に届くように、インスタグラムも開設しました。フェイスブックでは、広報かしわざきで放送された避難所開設や「大雪」に関する情報等を掲載し、注意を呼びかけました。また、「えんま市」と「ぎおん柏崎まつり」についてやさしい日本語で掲載し、柏崎市の魅力を発信しました。

・ 広報啓発

会員募集のご案内を4月に配布しました。3月末現在、団体40団体46口、個人は117名144口のご加入をいただきました。

協会案内のパンフレットを作成し、市内の施設に配架依頼しました。また、3月に発行した「協会ニュース」には、令和6年度に実施した様々な活動を掲載し、当協会に興味を持っていただけるように努めました。

Ⅲ 活動協力育成事業

・ 人材育成

【7/21 災害時多言語支援センター立ち上げ訓練】

比角地区防災フェスティバルに参加し、避難所となるコミセン内にて多言語支援センターの立ち上げ訓練を実施しました。会場では4名（言語文化サポーター等）、Zoomで3名の外国出身の方々から翻訳のご協力をいただきました。サポーターは、パッキングご飯の試食や段ボールベッドの組み立て訓練にも参加しました。「よい経験になった」「翻訳で皆さんの役に立ててうれしい」「次にも参加したい」など前向きな感想をいただきました。

・ 民間協力

当協会窓口で以下のものを収集しています。

◆ ステナイ生活協力 送付先：特定非営利活動法人シャプラニール＝市民による海外協力の会
未使用切手・はがき、使用済切手、テレフォンカードなどは換金され、南アジアなどの人びとの生活向上を目指した活動に活かされています。皆様からご寄付頂きました使用済切手等を、8月にシャプラニールへ送付し、総額 24,532 円となりました。

◆ 外国コイン募金 送付先：公益財団法人日本ユニセフ協会

外国コインは、世界の子どもの命と健康を守るための活動に使われています。

Ⅳ 地域協働支援事業

・ 生活相談

3月末まで165件の相談が寄せられました。外国人住民からの相談は、日常の困りごと、在留資格、教育や日本語学習、当協会が行っている講座についての問い合わせなど多岐に渡りました。これらを含む個別の相談に関しては、人権保護に直結する事柄もあり、注意深く対応しました。

・ 日本語支援

日本語教室は、昼の教室を3期（春、秋、冬）の金曜日、夜の教室を2期（春、秋）の木曜日に設定しました。日本の文化を体験したり、参加者同士の交流を深めたりする活動も実施しています。

（受講人数 春期：昼5名、夜18名 秋期：昼4名、夜14名 冬期：昼8名）また、定期的に講師会を開催し、研修を継続しながら支援を行っています。

教育委員会の要請により、小中学校へ2名の言語文化サポーターを紹介しました。継続3名（小学生2名、中学生1名）、新規2名（小学生、中学生各1名）の支援を行いました。

貸 借 対 照 表
令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金	30,000	15,877	14,123
預金	7,101,557	7,228,479	△ 126,922
未収金	48,000	0	48,000
前払費用	9,000	9,000	0
流動資産合計	7,188,557	7,253,356	△ 64,799
2 固定資産			
基本財産			
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
その他の財産			
コロナ禍対応事業積立預金	100,000	300,000	△ 200,000
DX対応積立預金	300,000	300,000	0
退職給与引当預金	370,005	310,005	60,000
特定資産計	770,005	910,005	△ 140,000
その他			
敷金	9,000	9,000	0
その他の固定資産計	9,000	9,000	0
固定資産合計	100,779,005	100,919,005	△ 140,000
資産合計	107,967,562	108,172,361	△ 204,799
II 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金	45,200	130,833	△ 85,633
預り金	115,455	160,563	△ 45,108
流動負債合計	160,655	291,396	△ 130,741
2 固定負債			
退職給与引当金	370,005	310,005	60,000
固定負債合計	370,005	310,005	60,000
負債合計	530,660	601,401	△ 70,741
III 正 味 財 産 の 部			
1 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	100,000,000	100,000,000	0
2 一般正味財産			
一般正味財産	7,436,902	7,570,960	△ 134,058
(うち当期正味財産増減額)	△ 134,058	△ 44,742	△ 89,316
正味財産合計	107,436,902	107,570,960	△ 134,058
負債及び正味財産合計	107,967,562	108,172,361	△ 204,799

公益財団法人柏崎地域国際化協会

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金	30,000	0	30,000
預金	1,831,115	5,270,442	7,101,557
未収金	48,000	0	48,000
前払費用	4,500	4,500	9,000
流動資産合計	1,913,615	5,274,942	7,188,557
2 固定資産			
基本財産			
有価証券	100,000,000	0	100,000,000
基本財産計	100,000,000	0	100,000,000
その他の財産			
コロナ禍対応事業積立預金	100,000	0	100,000
D X 対応積立預金	300,000	0	300,000
退職給与引当預金	0	370,005	370,005
特定資産計	400,000	370,005	770,005
その他			
敷金	0	9,000	9,000
その他の固定資産計	0	9,000	9,000
固定資産合計	100,400,000	379,005	100,779,005
資産合計	102,313,615	5,653,947	107,967,562
II 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金	45,200	0	45,200
預り金	99,730	15,725	115,455
流動負債合計	144,930	15,725	160,655
2 固定負債			
退職給与引当金	0	370,005	370,005
固定負債合計	0	370,005	370,005
負債合計	144,930	385,730	530,660
III 正 味 財 産 の 部			
1 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	100,000,000	0	100,000,000
指定正味財産合計	100,000,000	0	100,000,000
(うち基本財産への充当額)	100,000,000	0	100,000,000
2 一般正味財産	2,168,685	5,268,217	7,436,902
正味財産合計	102,168,685	5,268,217	107,436,902
負債及び正味財産合計	102,313,615	5,653,947	107,967,562

公益財団法人柏崎地域国際化協会

正味財産増減計算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	差 異(当-前)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用益	431,086	522,000	△ 90,914
その他の財産運用益			
その他の財産運用益	193	9	184
受取会費			
賛助会員会費	604,000	591,000	13,000
事業収益			
国際化事業収益	2,097,297	1,735,907	361,390
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金等	5,790,140	5,889,740	△ 99,600
雑収益			
受取利息	3,435	102	3,333
雑収益	6,300	0	6,300
経常収益計	8,932,451	8,738,758	193,693
(2) 経常費用			
給与	4,254,000	4,082,900	171,100
臨時雇賃金	253,500	407,089	△ 153,589
法定福利費	682,803	663,576	19,227
福利厚生費	9,079	10,330	△ 1,251
退職給付引当金繰入額	60,000	60,000	0
会議費	155,396	167,955	△ 12,559
旅費交通費	225,725	204,914	20,811
通信運搬費	206,709	178,314	28,395
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	353,323	447,866	△ 94,543
修繕費	25,690	0	25,690
印刷製本費	115,015	121,762	△ 6,747
賃借料	332,695	353,447	△ 20,752
諸謝金	2,168,193	1,836,869	331,324
広告宣伝費	43,000	49,300	△ 6,300
支払負担金	20,000	20,000	0
支払手数料	120,000	100,000	20,000
雑費	41,381	79,178	△ 37,797
経常費用計	9,066,509	8,783,500	283,009
当期経常増減額	△ 134,058	△ 44,742	△ 89,316
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 134,058	△ 44,742	△ 89,316
一般正味財産期首残高	7,570,960	7,615,702	△ 44,742
一般正味財産期末残高	7,436,902	7,570,960	△ 134,058
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金等	5,790,140	5,889,740	△ 99,600
一般正味財産への振替額	5,790,140	5,889,740	△ 99,600
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	107,436,902	107,570,960	△ 134,058

公益財団法人柏崎地域国際化協会

正味財産増減計算書内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用益	257,661	173,425	431,086
その他の財産運用益			
その他の財産運用益	18	175	193
受取会費			
賛助会員会費	604,000	0	604,000
事業収益			
国際化事業収益	2,097,297	0	2,097,297
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金等	4,890,140	900,000	5,790,140
雑収益			
受取利息	3,435	0	3,435
雑収益	6,300	0	6,300
経常収益計	7,858,851	1,073,600	8,932,451
(2) 経常費用			
事業費			
給与	3,703,500	0	3,703,500
臨時雇賃金	253,500	0	253,500
法定福利費	580,268	0	580,268
会議費	134,766	0	134,766
旅費交通費	222,700	0	222,700
通信運搬費	183,653	0	183,653
消耗品費	306,927	0	306,927
修繕費	25,690	0	25,690
印刷製本費	112,367	0	112,367
賃借料	274,145	0	274,145
諸謝金	2,168,193	0	2,168,193
広告宣伝費	3,700	0	3,700
支払負担金	20,000	0	20,000
雑費	11,330	0	11,330
管理費			
給与	0	550,500	550,500
法定福利費	0	102,535	102,535
福利厚生費	0	9,079	9,079
退職給与引当金繰入額	0	60,000	60,000
会議費	0	20,630	20,630
旅費交通費	0	3,025	3,025
通信運搬費	0	23,056	23,056
消耗品費	0	46,396	46,396
印刷製本費	0	2,648	2,648
賃借料	0	58,550	58,550
広告宣伝費	0	39,300	39,300
支払手数料	0	120,000	120,000
雑費	0	30,051	30,051
経常費用計	8,000,739	1,065,770	9,066,509
当期経常増減額	△ 141,888	7,830	△ 134,058
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 141,888	7,830	△ 134,058
一般正味財産期首残高	2,310,573	5,260,387	7,570,960
一般正味財産期末残高	2,168,685	5,268,217	7,436,902
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金	4,800,000	900,000	5,700,000
民間団体委託金	90,140	0	90,140
一般正味財産への振替額	4,890,140	900,000	5,790,140
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	0	100,000,000
指定正味財産期末残高	100,000,000	0	100,000,000
III 正味財産期末残高	102,168,685	5,268,217	107,436,902

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	公益財団法人柏崎地域国際化協会	運転資金として	30,000
	預金	普通預金 柏崎信用金庫 本店	運転資金として	4,880,937
		定期預金 柏崎信用金庫 本店	運転資金として	2,220,620
	未収金	柏崎市	防災パンフレット作成支援料として	48,000
	前払費用	遠藤 聡子	4月分職員利用駐車場料金として	9,000
流動資産合計				7,188,557
(固定資産)				
基本財産	有価証券	令和6年度第1回 静岡市公募公債 みずほ証券	公益目的保有財産であり、運用益を国際化協会の事業及び管理目的の財源として使用している。	50,000,000
	同上	149回共同発行市場 公募地方債 野村証券	同上	50,000,000
その他の財産	コロナ禍対応事業 積立預金	定期預金 柏崎信用金庫 本店	アフターコロナに対応する事業のための積立金	100,000
	D X 対応積立預金	定期預金 柏崎信用金庫 本店	D X に対応する事業のための積立金	300,000
	退職給与引当預金	普通預金 柏崎信用金庫 本店	退職金支給に向けての積立金	370,005
その他	敷金	遠藤 聡子	駐車場を借りるための敷金 契約期間：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで	9,000
固定資産合計				100,779,005
資産合計				107,967,562
(流動負債)				
	未払金		令和7年4月支払の令和7年3月分臨時雇賃金及び 諸謝金	45,200
	預り金	職員、講座講師から預かっている もの	源泉所得税、市県民税、社会保険料の預り金	115,455
流動負債合計				160,655
(固定負債)				
	退職給与引当金		退職金支給のための引当金	370,005
固定負債合計				370,005
負債合計				530,660
正味財産				107,436,902

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券は、取得価格を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金及び前払費用、敷金、預り金を含めている。

2 会計方針

新公益法人会計基準によっている。

3 基本財産・その他の財産(特定資産)・その他の財産(その他)の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 有価証券	100,000,000	50,000,000	50,000,000	100,000,000
小 計	100,000,000	50,000,000	50,000,000	100,000,000
その他の財産(特定資産)				
退職給与引当預金	310,005	60,000	0	370,005
コロナ禍対応事業積立預金	300,000	0	200,000	100,000
D X対応積立預金	300,000	0	0	300,000
小 計	910,005	60,000	200,000	770,005
その他の財産(その他)				
敷金	9,000	0	0	9,000
小 計	9,000	0	0	9,000
合 計	100,919,005	50,060,000	50,200,000	100,779,005

4 担保に供している資産

該当事項なし

5 減価償却資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項なし

6 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の期末残高

該当事項なし

7 保証債務

該当事項なし

8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

*評価額は、令和7年3月31日時点における証券会社の評価・算定価格である。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	*評価額	評価損益
単独地方債 令和6年度第1回静岡市公募公債	50,000,000	47,790,000	△ 2,210,000
共同地方債 149回共同発行市場公募地方債	50,000,000	49,995,000	△ 5,000
合 計	100,000,000	97,785,000	△ 2,215,000

9 負担金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
負担金	柏崎市	0	5,700,000	5,700,000	0
委託金	(公財)新潟県国際交流協会	0	50,000	50,000	0
負担金	(一財)自治体国際化協会	0	40,140	40,140	0
合 計		0	5,790,140	5,790,140	0

10 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
事業費への充当額	4,890,140
管理費への充当額	900,000
合 計	5,790,140

11 関連当事者との取引の内容

該当事項なし

以上